

# ケージトレーニングを始めてみませんか

ケージとはペットを入れるケースのことで、四方を囲まれ、扉が閉まり、持ち運びが可能なものです。

ペットは危険や恐怖を感じたときに身を隠す習性があり、音や視界が遮られ、暗い巣穴に似た形状のケージはペットにとって落ち着ける空間です。普段からケージに慣らしておけば、どこに行ってもどんな場面でも、落ち着いてほしいときに落ち着かせることができ、ストレスが軽減し、飼い主にとってもペットにとってもいいことがたくさんあります！

振動・衝撃に強く、丈夫なハードタイプを選ぶとよいでしょう。ペットの体が鼻先からお尻まですっぽり収まり、中で立ったまま一回転できる狭すぎず広すぎないサイズが目安です。



## ケージの中で吠えはじめたら・・・

- ①ケージを布で覆ってみましょう。暗くて周囲が見えない方が落ち着きやすいです。
  - ②犬があきらめて吠えるのをやめるまで無視してください。
  - ③周囲が見えない状態なら、物を投げるなどして大きな音を出し、びっくりさせる「天罰」を与えてみましょう。決して飼い主さんが罰を与えたと気づかれないようにしてください。
- この方法は怖がりすぎるペットには使えないので注意してください。
- ※ペットはケージを好きになっていますか？十分に慣れていないようなら前の3ステップに戻ってください。



## ペットが自然にケージに入るようになり、十分慣れたらチャレンジ！

### 「ハウス」を教えよう！

ペットがケージに入るようになったら、入ったときには必ず「ハウス」と声をかけるようにしましょう。おやつでケージの中に誘導できたら、おやつを持たずに手を人差し指を立てた状態にしてください。人差し指でペットをケージの中に誘導し、入る直前に「ハウス」と声をかけます。ケージを指差し、「ハウス」と声をかけ、ペットがケージの中に入ようになったら、ケージトレーニングは完了です！

余裕があれば、離れたところから「ハウス」の指示をし、ケージからの距離を延ばしていきます。

### 30分を目標にしよう！

ペットがケージから出たくなる前に、数秒単位で徐々にケージの中で過ごす時間を延ばします。飼い主がそばにいる状態で30分リラックスできれば、それ以上の時間でも大丈夫です。ペットが1人になるときは、長時間ケージの中で留守番させることはやめてください。



### 家の中の安心できる場所として

- 留守番(短時間)
- 来客時
- いたずら防止
- ペットの興奮を静め、落ち着かせることは全てのしつけに通じます。
- ・吠えグセ
- ・かみグセ
- ・うれション
- ・飛びつき等に困ったらケージに入れてみましょう！

### 外出時に

- 車での移動
- 動物病院
- 入院、ペットホテル
- 泊まりがけの旅行



### 災害時に

- 同行避難
- 避難所生活
- 飼い主不在時の災害で、落下物等からペットを守る



動物愛護グループは、市内のペットに関する行政機関です。

ペットについてお困りのことがあったらお電話ください。

また、しつけ相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

# ケージに慣らす3ステップ

## ステップ1 ケージの存在に 慣らそう！



扉を外したケージの中に普段使っているマット等を敷き、ペットがリラックスできる場所に置きましょう。警戒して近づかなくても、数日たてば徐々に慣れます。もしなかなか慣れなければ、両扉タイプのケージの扉を開けてトンネル状にしておく、ケージの下半分だけにしておく等工夫してみましょう。この段階でおやつで誘導すると、逆に警戒する場合がありますので注意してください。



## ステップ2 ケージを好きに させよう！



ケージの中におやつをまいているところを見せ、扉を閉めて入りたくても入れない状況を作ります。十分じらしてから扉を開けます。両手におやつを持ち、ケージの奥のすき間からおやつを入れて中へ誘導し、体が完全に入って入口の方へ振り向いたらまたおやつをあげます。両手におやつを持って何度か練習し、おやつがなくても喜んでケージの中に入るようになるのが目標です。



## ステップ3 ケージの扉を閉 めよう！



かじるおもちゃやおやつを詰めた**コング**を与え、夢中になっている間に扉を閉めます。扉を閉める時間ははじめは数秒程度にし、徐々に延ばしていきます。ケージのすき間からおやつを追加してみてもいいですね。静かにしているタイミングで外に出しましょう。吠えているときに出すと、「吠えたら出してもらえる」と学習してしまうので注意してください。

## トレーニング中 注意したいこと



無理に入れようとしていたり、吠えたり、出してほしくて扉をカリカリするまで練習しないでください。ケージに閉じ込められた！という印象が強まり、中に入るのを嫌がるようになります。

無理なくケージで落ち着けるようになったら、ペットの大好きな場所におでかけしてみましょう。ケージに入るといいことがあると覚えさせれば、ケージトレーニングは成功です！

